

✧コクヨCSR憲章	✧会社概要	✧コクヨの3つの事業領域	✧コクヨグループのあゆみ	✧コクヨのCSR	✧お客様
✧地域社会	✧環境保全	✧企業活動	✧人間尊重	✧社外からの評価	

## ■ コクヨのCSR

### トップメッセージ

お客様、社会が抱える課題に真摯に向き合い、  
その課題を解いていくことで、  
持続的な社会の実現を目指します。

コクヨ株式会社  
代表取締役 社長執行役員  
黒田 英邦



### 中期経営計画『価値創造にこだわる自己改革～Value Transformation 2018～』の目標達成に向けて

『コクヨは、商品・サービスを通じて、顧客の創造性を向上する価値を提供することにより、人々のよりよいはたらく・まなぶ・生活する“Quality of Lifeの向上”を実現し、社会の役に立つLife & Work Style Companyを目指す』を、コクヨのありたい姿として掲げ、2016年度より3か年の中期経営計画『価値創造にこだわる自己改革～Value Transformation 2018～』のもと、顧客本位にこだわった価値創造を実現する“運営モデルの改革”と、中長期の持続的成長を可能とするための“収益体質のつくりこみ”に取り組んでまいりました。

この計画2年目の2017年度を、総利益率が上場以来最高となる状態で終えることができました。また、営業利益率については計画の最終年度の目標(5.0%)を前倒しで達成でき、非常に好調な決算となりました。

2018年度はこの計画の最終年度です。目標を今一度振り返り、その達成に向けて邁進します。

### 「働き方改革」を自らが実践し、新たな働き方を探求

いま、少子高齢化や若年層の価値観(労働観)の変化、健康経営への注目、グローバル競争激化など、私たちの社会生活を取り巻く課題はより多様化・複雑化しています。これらを背景とし、官民を挙げた議論や取り組みが進む「働き方改革」。いつの時代も働く人にとって付加価値の高い製品・サービスを追求してきたコクヨだからこそできる「働き方改革」とは何か。その課題に長年にわたって向き合ってきました。

2017年、その取り組みをさらに一歩進め、「人の価値を引き出す企業文化を醸成する」ことをめざして誕生したのが、東京品川SSTオフィスです。経営資源の再結集と全体最適化、高効率化と新たなコクヨらしい働き方をめざし、ワンフロアへ集約した新オフィスにおいては、部門間の物理的・心理的な壁を取り払い、スムーズな意思疎通と連携強化により生産性の向上を実現するオフィスづくりを進めています。こうした働き方改革を私たち自身が考え、試し、実践していくその経験が、今後のお客様への実りあるご提案に活かせると考えています。

### ステークホルダーの皆様へ

コクヨはこれまで、時代ごとに変化するお客様のご要望と真摯に向き合い、一つひとつ解決策を見出すことで百年以上の歴史を刻んできました。今、不確実な時代と言われ、さまざまな社会課題と会社の事業活動がますます複雑に絡み合う状況下にあっても、その姿勢が変わることはありません。

今後も、社会とお客様の課題に真摯に向き合う姿勢を大切に、新たな価値の創出にチャレンジし、持続可能な社会の実現に資する価値の提供に向けて全力を尽くしてまいります。

❖コクヨCSR憲章	❖会社概要	❖コクヨの3つの事業領域	❖コクヨグループのあゆみ	❖コクヨのCSR	❖お客様
❖地域社会	❖環境保全	❖企業活動	❖人間尊重	❖社外からの評価	

## ■ コクヨのCSR

# CSRマネジメント

コクヨ創業者 黒田善太郎は、「事業は社会のために行うものであり、そこで得られる利益は貢献に対する報酬である」という言葉を残しています。創業から100年以上たった今も、創業者の精神を受け継ぎ、CSR活動を進めています。

### 考え方

#### 基本的な考え方

コクヨグループは1905年に、創業者 黒田善太郎が大阪で和帳の表紙店を開いたことから始まりました。創業者は、「越中（現在の富山県）の国の誉れになる」という志を持って、郷里から大阪に向かいました。この創業者の志は、「国誉」という商標を経て、現在の社名の「コクヨ」となり、グループ社員全員でこの志を継承し、事業を展開してきました。

2004年、社会及びグループの継続的な発展を期すため、「コクヨグループ CSR 憲章」を制定（2012年一部改定）しました。基本方針について、「お客様」「地域社会」「環境保全」「企業活動」「人権尊重」の5つのテーマに沿って明らかにしています。

※ 関連情報：[「コクヨグループCSR憲章」](#)

### CSR推進体制

コクヨグループでは、関連部門が連携し、グループ全体でCSR活動を推進しています。また重点課題については、環境委員会・中央安全衛生委員会などを運用し、各専門部署が中心となってグループ全体で組織的に取り組んでいます。今後も情報発信や対話を通じて、ステークホルダーとの調和を図りながら、社会及びグループの持続的発展を追求していきます。



コクヨグループは、誠実な事業活動を展開し、収益性を高めるとともに、社会から必要とされる企業になります。法令などの遵守はもとより、企業市民としての社会的責任を果たすことにより、お客様・投資家をはじめ、すべてのステークホルダーからの信頼を獲得し、事業の継続性の維持に努めます。

### お客様

1. すべての商品・サービスにおいて現状に満足することなくより高い安全性と品質を追求し続けていきます。
2. 新しい商品・サービスを開発し、事業を通じて社会を革新し続ける企業を目指します。

### 地域社会

1. 国または地域の文化や習慣を尊重し、その発展に寄与するため、地域社会へ積極的に参画し、信頼される「良き企業市民」を目指します。

### 環境保全

1. 地球環境問題を、全世界共通の課題と捉え、その解決に全従業員が英知を結集し、全社を挙げて行動を起こします。
2. エコプロダクツの開発において、そのライフサイクル全体での環境負荷低減に向けて、新たな環境技術の導入やグリーン調達に取り組みます。
3. 低炭素社会にふさわしい働き方や空間を提案することで、ワークスタイルの変革をもたらし、社会全体の環境負荷低減に貢献していきます。

### 企業活動

1. 公正・透明・自由な競争ならびに適正な取引を行うとともに、政治・行政との健全かつ正常な関係を保ちます。
2. 取引先様との関係は常に公正であり、また信用される企業であるために、互いに協力し合い、成長していくことを目指します。
3. 企業価値を高めることは株主への責務と認識し、社会から信頼される透明かつ健全な企業経営を堅持します。

### 人権尊重

1. あらゆる企業活動の場面において、関係するすべての人々の人権を尊重し、差別のない職場環境を目指すとともに児童労働・強制労働を認めません。
2. 従業員一人ひとりの個性や異なる発想・価値を受け入れ、多様な人財がその能力を十分に発揮し、成長できる企業を目指します。

コクヨグループでは、事業の海外展開に伴い、文化や価値観、法の解釈の違いなど、現地事情を踏まえながらも共通の行動基準を制定する必要があると考え、2012年8月にコクヨグループ共通規定として「コクヨグループ行動基準」を制定するとともに、国や地域によって異なる商習慣や法令などを踏まえて補足を加えた「コクヨグループ行動基準ハンドブック」を作成しました。

### 行動基準（日本国版）

コクヨグループ行動基準は、コクヨグループが法令や規則を遵守し、社会倫理に従って企業活動を行うために、役員及び社員の基本的な行動の基準を定めることを目的としています。

#### 1. 法令及び社内規則の遵守と誠実な行動

わたしたちは、法令及び社内規則の遵守はもちろん、高い倫理観を持って誠実に行動します。

#### 2. 人権及び人格の尊重

わたしたちは、人種、民族、宗教、国籍、言語、性別及び障がい等による差別を行いません。

わたしたちは、セクシャルハラスメントやパワーハラスメントを行いません。

わたしたちは、児童労働や強制労働を認めません。

#### 3. 地球環境の保全

わたしたちは、地球温暖化や森林資源の減少をはじめとする地球環境問題から目を背けることなく、環境負荷の削減又は低減に取り組みます。

#### 4. 自由な競争及び公正な取引

わたしたちは、独占の禁止、公正な競争及び公正な取引に関する法令及び社内規則を遵守し、これらを逸脱する行為を行いません。

#### 5. 安心で信頼のおける製品及びサービスの提供

わたしたちは、安心で信頼のおける製品及びサービスの提供を通じて、お客様の満足を獲得し続けます。

#### 6. 会社資産の適切な取り扱いと知的財産の保護

わたしたちは、有形無形のあらゆる会社の資産を適切に管理、保全及び活用します。

わたしたちは、他者の知的財産権を尊重します。

#### 7. 適正な情報管理及び財務報告

わたしたちは、会社の記録を誠実かつ適正に作成するとともに、業務上収集及び取得される情報をその重要度に応じた適正な手続きに則って管理及び報告を行います。

わたしたちは、財務、会計及び税務に関する法令及び社内規則を遵守して会計処理と財務報告を行います。

#### 8. 利益相反行為の禁止

わたしたちは、会社と個人との利益が相反する、あるいはそのおそれのある行為を行いません。

わたしたちは、利益相反が懸念される場合には、上司に対してその旨を報告します。

#### 9. インサイダー取引の禁止

わたしたちは、コクヨグループや他社の株式等の売買に関連してインサイダー取引及びそれを誘発する行為を行いません。

#### 10. 接待や贈答の適切な運用

わたしたちは、ビジネス慣習から逸脱した接待や贈答を行いません。

わたしたちは、公的機関の職員や政府関係者に対して違法な接待や贈答を行いません。

#### 11. 外部からの不当な要求への対応

わたしたちは、外部からの不当な要求には一切応じません。

## ステークホルダーとの関わり

### コクヨのステークホルダー

コクヨグループは持続可能な社会の実現に向け、お客様・株主・取引先・地域社会などさまざまなステークホルダーの皆様の期待に応えるため、積極的にCSR経営を推進しています。

### ステークホルダーコミュニケーション

ステークホルダー	主な対話の機会	2017年度の実施例
 <p>お客様</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お客様相談室</li> <li>ウェブサイトのQ&amp;Aページ及び「お問い合わせ」フォーム</li> <li>各製品の情報提供</li> <li>ウェブサイトでコクヨ商品のお取り扱い店を検索できる「ディーラーズガイド」の運営</li> <li>各種イベント・セミナーの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><a href="#">お客様の声を生かす仕組み</a></li> <li><a href="#">ソフトリング®ノート・メモ&lt;カラフル&gt;(ドット入り罫線)(カットオフ)</a></li> <li><a href="#">カウネット史上初の総合展示会「カウネットフェスタ」を開催</a></li> </ul>
 <p>社員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>労使間協議</li> <li>各種研修</li> <li>社内報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><a href="#">国営中国の事業会社社員と家族が集まり、初の合同運動会を開催</a></li> <li><a href="#">“知る・交わる・結束する”ファニチャー事業結束強化会</a></li> <li><a href="#">グループ間交流も兼ねた商品研修会を開催</a></li> <li><a href="#">異業種人財との交流が視野拡大に繋がる「オープンチャレンジプログラム」</a></li> </ul>
 <p>取引先</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協力工場の監査</li> <li>各種ミーティング・イベントの開催</li> <li>展示会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><a href="#">真の「働き方改革」を目指し、販売店様とともに「働き方改革提案委員会」をスタート</a></li> <li><a href="#">ベトナム ハノイでパートナー企業を招いた新商品発表会を開催</a></li> <li><a href="#">コクヨマレーシア創立20周年を記念するイベントを開催</a></li> <li><a href="#">ファニチャー事業「協力工場会」を開催</a></li> <li><a href="#">ステーションナリー事業 協力工場の監査を実施</a></li> </ul>
 <p>株主</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IR活動</li> <li>情報公開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><a href="#">株主優待制度</a></li> <li><a href="#">個人投資家向けIR「会社説明会、テープのり&lt;ドットライナー&gt;開発ストーリー」開催</a></li> </ul>
 <p>地域社会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会貢献活動</li> <li>災害復興活動</li> <li>地域貢献活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><a href="#">テーマは「NEW STORY」、15回目を迎えたコクヨデザインアワード2017</a></li> <li><a href="#">夏休み親子体験企画～コクヨ物流センター見学会を開催</a></li> <li><a href="#">各地で清掃活動と献血活動を実施</a></li> <li><a href="#">中高生を対象にした絵画コンペティション「キャンパスアートアワード2017」</a></li> <li><a href="#">「小さなノートで大きな夢！」子どもたちに「夢」と「本」を手渡す</a></li> <li><a href="#">World Art Day 2017</a></li> </ul>
 <p>環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球温暖化防止活動</li> <li>省資源・リサイクル</li> <li>生物多様性への配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><a href="#">2017年の総括</a></li> <li><a href="#">廃棄物データ精度の向上</a></li> </ul>

✧コクヨCSR憲章	✧会社概要	✧コクヨの3つの事業領域	✧コクヨグループのあゆみ	✧コクヨのCSR	✧お客様
✧地域社会	✧環境保全	✧企業活動	✧人間尊重	✧社外からの評価	

## ■ コクヨのCSR

### 対照表

#### GRI Standards対照表

指標	コア設問	Standards	GRI Standards 設問	該当ページ
一般開示項目				
102: 一般開示項目				
1. 組織のプロフィール	○	102-1	組織の名称	<a href="#">基本情報</a>
	○	102-2	活動、ブランド、製品、サービス	<a href="#">事業概要</a>
	○	102-3	組織の本社の所在地	<a href="#">基本情報</a>
	○	102-4	事業所の所在地	<a href="#">国内外拠点</a>
	○	102-5	所有形態および法人格	<a href="#">基本情報</a>
	○	102-6	参入市場	<a href="#">事業概要</a>
	○	102-7	組織の規模	<a href="#">基本情報</a>
				<a href="#">国内外拠点</a>
				<a href="#">業績ハイライト</a>
				<a href="#">財政状況</a>
	○	102-8	従業員およびその他の労働者に関する情報	<a href="#">データ集 社会</a>
	○	102-9	サプライチェーン	
	○	102-10	組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化	
○	102-11	予防原則または予防的アプローチ	<a href="#">労働安全衛生の取り組み</a>	
○	102-12	外部イニシアティブ	<a href="#">外部からの表彰・評価</a>	
○	102-13	団体の会員資格		
2. 戦略	○	102-14	上級意思決定者の声明	<a href="#">トップメッセージ</a>
		102-15	重要なインパクト、リスク、機会	<a href="#">有価証券報告書 p15</a>  (1.39MB)
3. 倫理と誠実性	○	102-16	価値観、理念、行動基準・規範	<a href="#">コクヨCSR憲章</a> <a href="#">コクヨグループ行動基準</a>
			102-17	倫理に関する助言および懸念のための制度

指標	コア設問	Standards	GRI Standards 設問	該当ページ	
4. ガバナンス	○	102-18	ガバナンス構造	<a href="#">CSRの基本的な考え方</a>	
				<a href="#">コーポレートガバナンス</a>	
		102-19	権限移譲		
		102-20	経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任		
		102-21	経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議		
		102-22	最高ガバナンス機関およびその委員会の構成	<a href="#">有価証券報告書 p32</a>  (1.39MB)	
		102-23	最高ガバナンス機関の議長	<a href="#">有価証券報告書 p32</a>  (1.39MB)	
		102-24	最高ガバナンス機関の指名と選出		
		102-25	利益相反		
		102-26	目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割		
		102-27	最高ガバナンス機関の集合的知見		
		102-28	最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価		
		102-29	経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネジメント	<a href="#">有価証券報告書 p15、32</a>  (1.39MB)	
		102-30	リスクマネジメント・プロセスの有効性		
		102-31	経済、環境、社会項目のレビュー		
		102-32	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割		
		102-33	重大な懸念事項の伝達		
		102-34	伝達された重大な懸念事項の性質と総数		
	5. ステークホルダー・エンゲージメント	○	102-35	報酬方針	<a href="#">有価証券報告書 p33</a>  (1.39MB)
			102-36	報酬の決定プロセス	<a href="#">有価証券報告書 p33</a>  (1.39MB)
		102-37	報酬に関するステークホルダーの関与	<a href="#">有価証券報告書 p33</a>  (1.39MB)	
		102-38	年間報酬総額の比率		
		102-39	年間報酬総額比率の増加率		
○		102-40	ステークホルダー・グループのリスト	<a href="#">ステークホルダーとのかかわり</a>	
○		102-41	団体交渉協定	<a href="#">有価証券報告書 p8</a>  (1.39MB)	
○		102-42	ステークホルダーの特定および選定	<a href="#">ステークホルダーとのかかわり</a>	
○		102-43	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法	<a href="#">ステークホルダーとのかかわり</a>	
				<a href="#">お客様との対話</a>	
○	102-44	提起された重要な項目および懸念	<a href="#">「CSR報告書2017」アンケート結果</a>		

指標	コア設問	Standards	GRI Standards 設問	該当ページ
6. 報告	○	102-45	連結財務諸表の対象になっている事業体	<a href="#">コクヨグループ</a>
	○	102-46	報告書の内容および項目の該当範囲の確定	
	○	102-47	マテリアルな項目のリスト	
	○	102-48	情報の再記述	
	○	102-49	報告における変更	
	○	102-50	報告期間	<a href="#">CSRレポート p2</a>  (11.0MB)
	○	102-51	前回発行した報告書の日付	<a href="#">CSRレポート p2</a>  (11.0MB)
	○	102-52	報告サイクル	<a href="#">CSRレポート p2</a>  (11.0MB)
	○	102-53	報告書に関する質問の窓口	<a href="#">報告書に対する問い合わせはこちら</a>
	○	102-54	GRIスタンダードに準拠した報告であることの主張	
	○	102-55	内容索引	<a href="#">対照表</a>
	○	102-56	外部保証	<a href="#">環境経営マネジメントと第三者保証</a>
103: マネジメント手法				
		103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	
		103-2	マネジメント手法とその要素	
		103-3	マネジメント手法の評価	
マテリアルな項目				
200: 経済				
201: 経済パフォーマンス		201-1	創出、分配した直接的経済価値	<a href="#">業績ハイライト</a>
		201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	
		201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	<a href="#">環境経営マネジメントと第三者保証</a>
		201-4	政府から受けた資金援助	
202: 地域での存在感		202-1	地域最低賃金に対する標準新人給与の比率(男女別)	
		202-2	地域コミュニティから採用した上級管理職の割合	
203: 間接的な経済的インパクト		203-1	インフラ投資および支援サービス	
		203-2	著しい間接的な経済的インパクト	
204: 調達慣行		204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	
205: 腐敗防止		205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	
		205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	
		205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	
206: 反競争的行為		206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	



指標	コア設問	Standards	GRI Standards 設問	該当ページ
300: 環境				
301: 原材料		301-1	使用原材料の重量または体積	<a href="#">環境パフォーマンスデータ</a>
		301-2	使用したリサイクル材料	<a href="#">環境パフォーマンスデータ</a>
		301-3	再生利用された製品と梱包材	
302: エネルギー		302-1	組織内のエネルギー消費量	<a href="#">環境パフォーマンスデータ</a>
		302-2	組織外のエネルギー消費量	<a href="#">環境パフォーマンスデータ</a>
		302-3	エネルギー原単位	<a href="#">環境パフォーマンスデータ</a>
		302-4	エネルギー消費量の削減	<a href="#">環境パフォーマンスデータ</a>
		302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	
303: 水		303-1	水源別の取水量	<a href="#">拠点別レポート</a>
		303-2	取水によって著しい影響を受ける水源	
		303-3	リサイクル・リユースした水	
304: 生物多様性		304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト	<a href="#">結の森</a> <a href="#">ReEDENプロジェクト</a>
		304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	
		304-3	生息地の保護・復元	<a href="#">結の森</a>
		304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	
305: 大気への排出		305-1	直接的な温室効果ガス(GHG)排出量(スコープ1)	<a href="#">環境パフォーマンスデータ</a>
		305-2	間接的な温室効果ガス(GHG)排出量(スコープ2)	<a href="#">環境パフォーマンスデータ</a>
		305-3	その他の間接的な温室効果ガス(GHG)排出量(スコープ3)	<a href="#">環境パフォーマンスデータ</a>
		305-4	温室効果ガス(GHG)排出原単位	<a href="#">環境パフォーマンスデータ</a>
		305-5	温室効果ガス(GHG)排出量の削減	<a href="#">環境パフォーマンスデータ</a>
		305-6	オゾン層破壊物質(ODS)の排出量	
		305-7	窒素酸化物(NOx)、硫黄酸化物(SOx)、およびその他の重大な大気排出物	<a href="#">環境パフォーマンスデータ</a>
306: 排水および廃棄物		306-1	排水の水質および排出先	<a href="#">拠点別レポート</a>
		306-2	種類別および処分方法別の廃棄物	<a href="#">環境パフォーマンスデータ</a>
		306-3	重大な漏出	
		306-4	有害廃棄物の輸送	
		306-5	排水や表面流水によって影響を受ける水域	
307: 環境コンプライアンス		307-1	環境法規制の違反	<a href="#">法遵守と汚染の予防</a>
308: サプライヤーの環境面のアセスメント		308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	
		308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	

指標	コア設問	Standards	GRI Standards 設問	該当ページ
400: 社会				
401: 雇用		401-1	従業員の新規雇用と離職	<a href="#">データ集 社会</a>
		401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	
		401-3	育児休暇	<a href="#">データ集 社会</a>
402: 労使関係		402-1	事業上の変更に関する最低通知期間	
403: 労働安全衛生		403-1	正式な労使合同安全衛生委員会への労働者代表の参加	<a href="#">有価証券報告書 p8</a>  (1.39MB)
		403-2	傷害の種類、業務上傷害・業務上疾病・休業日数・欠勤および業務上の死亡者数	<a href="#">データ集 社会</a>
		403-3	疾病の発症率あるいはリスクが高い業務に従事している労働者	
		403-4	労働組合との正式協定に含まれている安全衛生条項	
404: 研修と教育		404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	
		404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	<a href="#">人財育成プログラム</a>
		404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	
405: ダイバーシティと機会均等		405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	<a href="#">データ集 社会</a>
		405-2	基本給と報酬総額の男女比	
406: 非差別		406-1	差別事例と実施した救済措置	
407: 結社の自由と団体交渉		407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	
408: 児童労働		408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	<a href="#">ビジネスパートナーとともに 考え方</a>
409: 強制労働		409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	<a href="#">ビジネスパートナーとともに 考え方</a>
410: 保安慣行		410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	
411: 先住民の権利		411-1	先住民の権利を侵害した事例	

指標	コア設問	Standards	GRI Standards 設問	該当ページ
412: 人権アセスメント		412-1	人権レビューやインパクト評価の対象とした事業所	
		412-2	人権方針や手順に関する従業員研修	
		412-3	人権条項を含むもしくは人権スクリーニングを受けた重要な投資協定および契約	
413: 地域コミュニティ		413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	<a href="#">日本国内での貢献活動</a> <a href="#">海外での貢献活動</a>
		413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト(顕在的、潜在的)を及ぼす事業所	
414: サプライヤーの社会面のアセスメント		414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	
		414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	<a href="#">ビジネスパートナーとともに 考え方</a>
415: 公共政策		415-1	政治献金	
416: 顧客の安全衛生		416-1	製品およびサービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価	<a href="#">文具の品質保証</a> <a href="#">家具の品質保証</a> <a href="#">カウネットの品質保証</a>
		416-2	製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	
417: マーケティングとラベリング		417-1	製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項	
		417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例	
		417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例報	
418: 顧客プライバシー		418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	
419: 社会経済面のコンプライアンス		419-1	社会経済分野の法規制違反	



ISO26000の中核主題に基づいて分類し、以下のように掲載しています。

ISO26000の中核主題	課題	掲載ページ
組織統治	課題1: 組織統治	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <a href="#">トップメッセージ</a></li> <li>● <a href="#">CSRマネジメント</a></li> <li>● <a href="#">コーポレートガバナンス・リスクマネジメント</a></li> </ul>
人権	課題1: デューデリジエンス 課題2: 人権に関する危機的状況 課題3: 加担の回避 課題4: 苦情解決 課題5: 差別及び社会的弱者 課題6: 市民的及び政治的権利 課題7: 経済的、社会的及び文化的権利 課題8: 労働における基本的原則及び権利	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <a href="#">CSRマネジメント 考え方</a></li> <li>● <a href="#">コクヨCSR憲章</a></li> <li>● <a href="#">コクヨグループ行動基準</a></li> <li>● <a href="#">会社の成長と個人の成長を繋げる仕組み</a></li> <li>● <a href="#">働き方改革</a></li> <li>● <a href="#">人財育成</a></li> <li>● <a href="#">社員の安全と健康</a></li> <li>● <a href="#">人権尊重</a></li> <li>● <a href="#">ダイバーシティ推進</a></li> <li>● <a href="#">ビジネスパートナーとともに 考え方</a></li> <li>● <a href="#">データ集 社会</a></li> </ul>
労働慣行	課題1: 雇用及び雇用関係 課題2: 労働条件及び社会的保護 課題3: 社会対話 課題4: 労働における安全衛生 課題5: 職場における人財育成及び訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <a href="#">コクヨCSR憲章</a></li> <li>● <a href="#">コクヨグループ行動基準</a></li> <li>● <a href="#">会社の成長と個人の成長を繋げる仕組み</a></li> <li>● <a href="#">働き方改革</a></li> <li>● <a href="#">人財育成</a></li> <li>● <a href="#">社員の安全と健康</a></li> <li>● <a href="#">人権尊重</a></li> <li>● <a href="#">ダイバーシティ推進</a></li> <li>● <a href="#">ビジネスパートナーとともに 考え方</a></li> <li>● <a href="#">データ集 社会</a></li> </ul>
環境	課題1: 汚染の予防 課題2: 持続可能な資源の利用 課題3: 気候変動の緩和及び気候変動への適応 課題4: 環境保護、生物多様性、及び自然生息地の回復	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <a href="#">CSRマネジメント 考え方</a></li> <li>● <a href="#">コクヨCSR憲章</a></li> <li>● <a href="#">コクヨグループ行動基準</a></li> <li>● <a href="#">ビジネスパートナーとともに 考え方</a></li> <li>● <a href="#">環境経営マネジメントと第三者保証</a></li> <li>● <a href="#">地球温暖化防止対策</a></li> <li>● <a href="#">省資源・リサイクル対策</a></li> <li>● <a href="#">法順守と汚染の予防</a></li> <li>● <a href="#">環境に配慮した製品・サービスの開発</a></li> <li>● <a href="#">生物多様性への配慮・環境コミュニケーションの推進</a></li> <li>● <a href="#">環境パフォーマンスデータ</a></li> <li>● <a href="#">拠点別レポート</a></li> <li>● <a href="#">結の森</a></li> <li>● <a href="#">エコバツへの取り組み</a></li> </ul>

<p>公正な事業慣行</p>	<p>課題1: 汚職防止 課題2: 責任ある政治的関与 課題3: 公正な競争 課題4: バリューチェーンにおける社会的責任の推進 課題5: 財産権の尊重</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <a href="#">CSRマネジメント 考え方</a></li> <li>● <a href="#">CSR推進体制</a></li> <li>● <a href="#">コクヨCSR憲章</a></li> <li>● <a href="#">コクヨグループ行動基準</a></li> <li>● <a href="#">ビジネスパートナーとともに 考え方</a></li> <li>● <a href="#">コーポレートガバナンス・リスクマネジメント</a></li> </ul>
<p>消費者課題</p>	<p>課題1: 公正なマーケティング、事実に即した偏りのない情報、及び公正な契約慣行 課題2: 消費者の安全衛生の保護 課題3: 持続可能な消費 課題4: 消費者に対するサービス、支援、並びに苦情及び紛争の解決 課題5: 消費者データ保護及びプライバシー 課題6: 必要不可欠なサービスへのアクセス 課題7: 教育及び意識向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <a href="#">コクヨCSR憲章</a></li> <li>● <a href="#">お客様への安心・安全の提供</a></li> <li>● <a href="#">「CSR報告書2017」アンケート結果</a></li> <li>● <a href="#">データ集 お客様の声の反映</a></li> <li>● <a href="#">エコパツへの取り組み</a></li> </ul>
<p>コミュニティへの参画及びコミュニティの発展</p>	<p>課題1: コミュニティへの参画 課題2: 教育及び文化 課題3: 雇用創出及び技能開発 課題4: 技術の開発及び技術へのアクセス 課題5: 富及び所得の創出 課題6: 健康 課題7: 社会的投資</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <a href="#">コクヨCSR憲章</a></li> <li>● <a href="#">コクヨグループ行動基準</a></li> <li>● <a href="#">2017年新商品・サービス一覧</a></li> <li>● <a href="#">人財育成</a></li> <li>● <a href="#">日本国内での貢献活動</a></li> <li>● <a href="#">海外での貢献活動</a></li> <li>● <a href="#">外部からの表彰・評価</a></li> <li>● <a href="#">生物多様性への配慮・環境コミュニケーションの推進</a></li> <li>● <a href="#">データ集 社会</a></li> </ul>